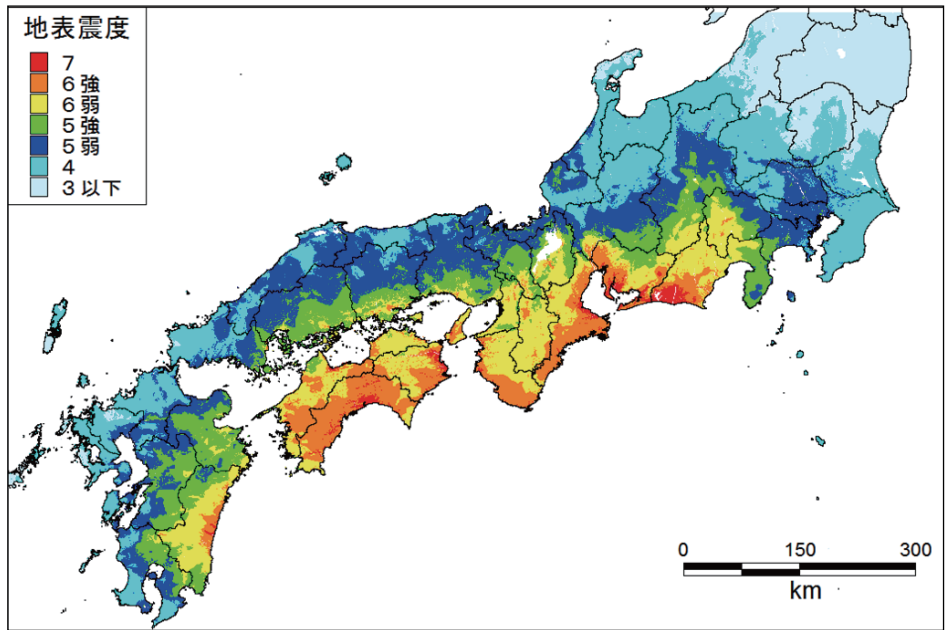


「南海トラフ巨大地震を知る」

想定される最悪のケース 東日本大震災を超える。

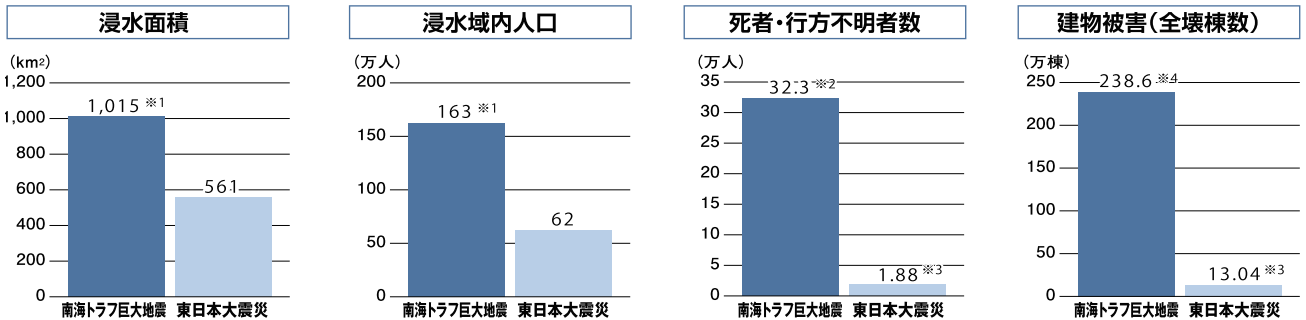
マグニチュード9.0とされる南海トラフ巨大地震では、被害が最大となるケースでの死者・行方不明者が、30都府県で約323,000人、全壊は約2,386,000棟と想定されています。

南海トラフ巨大地震
地表震度分布図



想定する地震動は5ケースのうち、揺れによる被害が最大となると想定される「陸側ケース」
 出典：平成24年8月29日内閣府「南海トラフの巨大地震による津波高・浸水域等（第二次報告）及び被害想定（第一次報告）について」から部分抽出

南海トラフ巨大地震と東日本大震災との比較



※1：堤防・水門が地震動に対して正常に機能する場合の想定浸水域
 ※2：地震動（陸側）、津波ケース（ケース①「駿河湾～紀伊半島沖」に大すべり域を設定）、時間帯（冬・深夜）、風速（8m/s）の場合の被害
 ※3：平成24年6月26日緊急災害対策本部発表
 ※4：地震動（陸側）、津波ケース（ケース⑤「四国沖～九州沖」に大すべり域を設定）、時間帯（冬・夕方）、風速（8m/s）の場合の被害